

# バックオフィスによる現場業務の支援

## (1) 一工事の流れと支援する業務

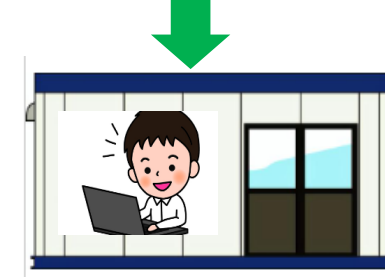
現場の業務をワークシェアすることで、  
現場技術者の時間を捻出

→ **時間外勤務の削減**

→ **コア業務(安全、品質、利益)への更なる注力**



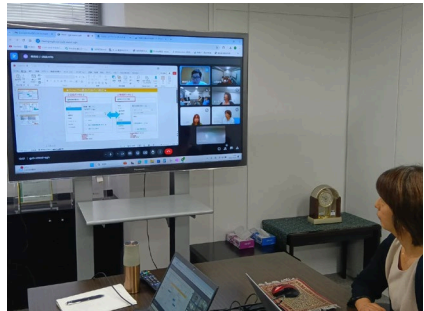
一人で抱えている多くの業務・・・



## (2) 一工事の流れと支援する業務

### BO職員のスキルアップ

月1回の勉強会を開催し、  
バックオフィス知識に関する  
教育を実施。



勉強会の様子

●現場所長とBO担当者で乗り込み前の打ち合わせの実施

<打合せ内容>

- (1) 支援業務についてのすり合わせ
- (2) 書類提出期限確認
- (3) データ共有方法についての説明 等



●竣工検査前に、現場事務所での書類作成及び検査への同席を実施



現場乗込み前

施工中

竣工

●支援する現場業務の内容

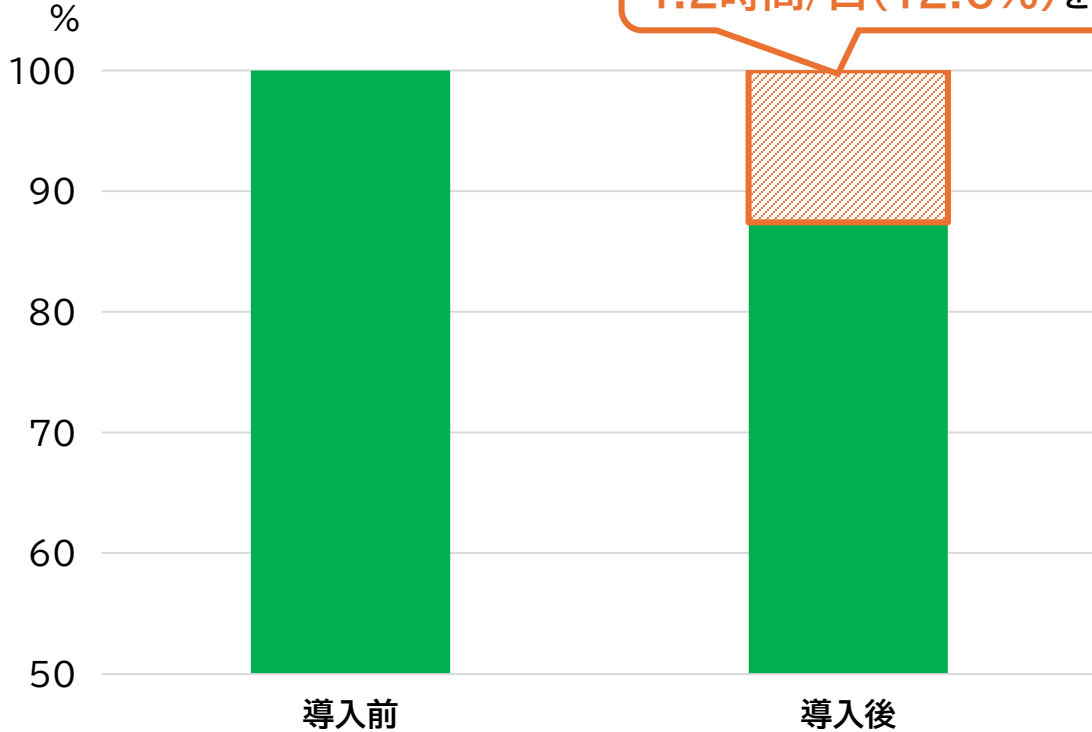
- (1) 施工計画書作成の支援
- (2) 安全書類に関するクラウドサービスを活用した業務支援
- (3) 産廃、建設副産物に関するWebデータ作成等
- (4) 施工管理支援アプリを活用した業務支援
- (5) CCUS(建設キャリアアップシステム)の運用支援 等々



# バックオフィスによる現場業務の支援

## (3)現場業務支援の効果

【一日あたり現場職員の勤務時間の比較】

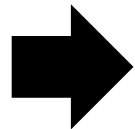


現場職員に余剰時間ができて、

(1)施工・安全管理へより一層の注力

(2)残業の削減

(3)自己研鑽



**働き方改革**を実現

## (4)課題

- コミュニケーションの円滑化
- バックオフィスの知識向上
- ペーパーレス化の促進

## (5)今後について

- バックオフィス体制の更なる拡大を目指す

	2023年度	2024年度	UP率
支援現場数	9現場	19現場	2.1倍
BO職員数	5名	8名	1.6倍

- 業務の拡大

品質記録、立会書類、材料検査願の作成、工事写真整理など、現場の若手技術者が担っている業務の支援

